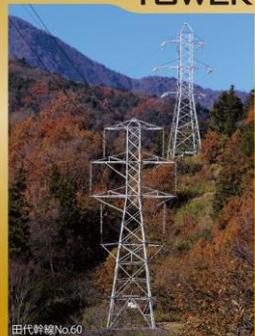


山梨県版「鉄塔カード」概要

【山梨県版「鉄塔カード」】

○東電 PG

TRANSMISSION TOWER



田代幹線No.60

TRANSMISSION TOWER

線路名: 田代幹線
電圧: 15万4千ボルト
高さ: 26メートル
重量: 6トン
建設年(竣工): 1927(昭和2)年
所在地: 山梨県南巨摩郡身延町
鉄塔型: 懸垂型
電線線種: ACSR240
回数: 2回線

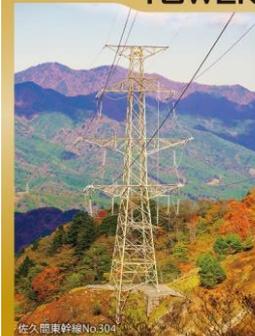
↑位置情報

鉄塔プロフィール: 早川水系の水力発電所で発電した電気を京浜地域へ送るために建設された山梨県内でも古参の鉄塔。前後の鉄塔との高低差が大きく、上に引っ張られる力により懸垂がいし装置が浮き上がるのを防ぐため、電線を下からもがしい装置で引っ張るタイダウン装置を採用している。現代では採用されない方式であり、時代の遺物とも言える。

東京電力パワーグリッド株式会社
一般社団法人 送電線建設技術研究会 関東支部 00000000

○Jパワー送変電

TRANSMISSION TOWER



佐久間東幹線No.304

TRANSMISSION TOWER

線路名: 佐久間東幹線
電圧: 27万5千ボルト
高さ: 39メートル
重量: 19トン
建設年(竣工): 1956(昭和31)年
所在地: 山梨県南都留郡道志村
鉄塔型: 耐張型(四角)
電線線種: ACSR610
回数: 2回線

↑位置情報

鉄塔プロフィール: 関東山地の一角、丹沢山地に位置する鉄塔。距離の長い送電線は電気の波のバランス維持のため、電線配置を入れ替える「ねん采」を行う。赤や黄に染まった木々の中にそびえる複雑に交差する電線の構成美とその交差を支える鉄塔の精緻な機能美。そして周囲の季節の彩りが融合し、技術と自然が織りなす至高の景観美を描き出している。

電源開発送電ネットワーク株式会社
一般社団法人 送電線建設技術研究会 関東支部 00000000

TRANSMISSION TOWER



早山線No.38

TRANSMISSION TOWER

線路名: 西山線
電圧: 15万4千ボルト
高さ: 22メートル
重量: 6トン
建設年(竣工): 1956(昭和31)年
所在地: 山梨県南巨摩郡早川町
鉄塔型: 耐張型(鳥帽子形)
電線線種: IACSR160
回数: 1回線

↑位置情報

鉄塔プロフィール: 水平1回線配列の小さな鳥帽子型鉄塔であるが、その中でも電線が分岐している珍しいタイプである。様々な形のある送電鉄塔の中でもその見た目から「ネコ(耳)」鉄塔とも呼ばれ、愛嬌のある人気者である。南アルプスの山々の豊富な水により水力発電所で発電した電気を急峻な山岳地を抜けて送り届ける役割を担っている。

東京電力パワーグリッド株式会社
一般社団法人 送電線建設技術研究会 関東支部 00000000

TRANSMISSION TOWER



佐久間東幹線 No.153

TRANSMISSION TOWER

線路名: 佐久間東幹線
電圧: 27万5千ボルト
高さ: 69メートル
重量: 76トン
建設年(竣工): 建設中
所在地: 山梨県南巨摩郡富沢町
鉄塔型: 耐張型(四角)
電線線種: TACSR/AC610
回数: 2回線

↑位置情報

鉄塔プロフィール: 現在の鉄塔から新しい鉄塔に変わっていく工事の光景。鉄塔内部の中央にそびえ立つ建設クレーンによって、鉄塔の部材1つ一つが上空高く運ばれ、上空では空の職人ライオンマンが待ち構え、レンチを使って手作業で部材が連結(組む)されていく。機械の力と人の技術が組み合わさって「今」しか見ることができない貴重な場面である。

電源開発送電ネットワーク株式会社
一般社団法人 送電線建設技術研究会 関東支部 00000000

TRANSMISSION TOWER



釜無川地線No.1

TRANSMISSION TOWER

線路名: 釜無川地線
電圧: 6万6千ボルト
高さ: 94メートル
重量: 137トン
建設年(竣工): 2002(平成14)年
所在地: 山梨県南アルプス市
鉄塔型: 耐張型
電線線種: KTACSR/AC530
回数: 2回線

↑位置情報

鉄塔プロフィール: 釜無川と開国橋の上空を斜めに横切る事から、6万6千ボルトの送電線であれば通常は300m~400m程度である鉄塔間の距離が1,050mにもおよび、6万6千ボルトの送電線では日本最長級で希な存在である。鉄塔高も100m近くあり、高い支持点同士を結ぶ規則的に配置された深い池みの電線が印象的である。

東京電力パワーグリッド株式会社
一般社団法人 送電線建設技術研究会 関東支部 00000000

TRANSMISSION TOWER



佐久間東幹線No.162

TRANSMISSION TOWER

線路名: 佐久間東幹線
電圧: 27万5千ボルト
高さ: 37メートル
重量: 23トン
建設年(竣工): 1956(昭和31)年
所在地: 山梨県南巨摩郡富沢町
鉄塔型: 耐張型(四角)
電線線種: ACSR610
回数: 2回線

↑位置情報

鉄塔プロフィール: 2回線の送電鉄塔から山頂の左右に枝分かれていく分岐鉄塔。長年にわたる風雨に耐え、電線を支えてきたその姿はいびし銀のような存在。山頂中央の奥にそびえるのは更新後の新たな鉄塔。この新たな鉄塔に役割が引き継がれる間隙であるが、その時が来るまで、電力ネットワークを静かに、そして確かに支え続けている。

電源開発送電ネットワーク株式会社
一般社団法人 送電線建設技術研究会 関東支部 00000000

TRANSMISSION TOWER



武田線No.2

TRANSMISSION TOWER

線路名: 武田線
電圧: 6万6千ボルト
高さ: 27メートル
重量: 5トン
建設年(竣工): 1966(昭和41)年
所在地: 山梨県甲府市
鉄塔型: 耐張型
電線線種: ACSR160
回数: 2回線

↑位置情報

鉄塔プロフィール: 住宅地に建つごく一般的な送電鉄塔に見えるが、上の方をよく見ると長針がいしが脚金の側面へ水平に取り付けられており、ジャンプ線を脚金の外側に張り出して絶縁を保つ唯一無二の珍しい装柱となっている。脚金の長さや上下間隔を狭めることにより、コンパクトな装柱となっており、設計の工夫が十二分に伺える。

東京電力パワーグリッド株式会社
一般社団法人 送電線建設技術研究会 関東支部 00000000

【作成数量】

- ・山梨県版「鉄塔カード」 6,000 セット
(専用カードケース 1 個、鉄塔カード 7 枚)

【作成関係者】**「鉄塔カード」**

作成：電源開発送変電ネットワーク(株) 送電部

東京電力パワーグリッド(株) 工務部

協賛：(一社)送電線建設技術研究会 関東支部

撮影：(一社)送電線建設技術研究会 関東支部リクルート支援WG

編集：東京電設サービス(株) お客さま事業本部 GX工事管理部 保安全管理グループ

以 上